

令和5年度障害者スポーツ人材の活動活性化事業
「リ・スタート研修会」オンライン講義受講規約

1 総則

- (1) 本規約は、令和5年度障害者スポーツ人材の活動活性化事業「リ・スタート研修会」（以下、「研修会」という）のオンライン講義の受講者（以下、「受講者」という）に適用する。
- (2) 研修会におけるオンライン講義の運営は、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会（以下、「協会」という）が担う。
- (3) 受講の申込みをする際は、本規約を精読し、同意の上で申込みものとする。

2 オンライン講義の受講

受講者は、受講にあたり、以下の事項を遵守すること。

- ア オンライン講義受講に支障がない通信環境であることを受講者の責任において確認すること。なお、通信料金等は受講者の負担とする。
- イ 疾病中や体調面での不安がある場合など、事業の参加に不具合または支障がある場合には、事前に主治医に相談し、当講義への受講許可を得ること。
- ウ 受講及び受講に際し利用するウェブサービスのID及びパスワードを適切に管理すること。なお、受講者のID及びパスワードを用いて行われた行為は、受講者本人の行為とみなされ、受講者は、かかる行為の結果について責任を負う。受講者は、いかなる場合にも、ユーザーID及びパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできない。当協会では、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録している参加者自身による利用とみなす。

3 オンライン講義の内容の変更等

- (1) 受講者がオンライン講義を遅刻・欠席又は中途退席したとしても、当協会は、それに対する補償ないし賠償は、欠席や退席の理由に関わらず、一切行わない。
- (2) 講義担当講師がやむを得ない事情により欠席その他指導できない状態となった場合など合理的な理由がある場合、当協会は、講義開始前に、受講者に対して通知することによって、講義担当講師を変更、講義の中止または開催日時の変更をすることができる。
- (3) 通信障害やサーバーの障害、戦争や内戦等国内外の政治情勢、地震や津波、強度の台風等自然災害、その他やむを得ない事由により講義の提供が著しく困難な場合、当協会は、利用者に対する予告なしに講義の全部または一部を中止その他適当な措置をとることができる。

4 禁止行為

- (1) 受講者は、オンライン講義受講に際して、以下の行為を行ってはならない。

ア オンライン講義を受講する権利を譲渡ないし、賃貸するなど形式を問わず他人に使用させる行為

- イ オンライン講義の内容、映像、画像、音声その他オンライン講義に関する一切の映像、画像、音声、商標、ロゴマーク、文章等について、当協会に無断で、使用、複製ないし転載第三者への配布や譲渡、公開、放送、当協会以外のサイトにアップロードする行為または、その恐れのある行為
- ウ 当協会、講義担当講師その他オンライン講義に関係する第三者の著作権、意匠権、商標権、肖像権その他の知的財産権、名誉、信用、プライバシーを侵害する一切の行為
- エ 犯罪その他公序良俗に反する行為
- オ オンライン講義を営業や営利目的、その他事業の個人的修習以外の用途に利用する行為
- カ 講義担当講師や他の参加者に対し、暴言・脅迫または威圧的言動、SNSによる誹謗中傷、その他嫌がらせをすること、宗教・政治活動・マルチ商法への勧誘、競合サービスや企業等へ勧誘をする行為
- キ 傷病中、体調での不安がある場合など講義の参加に不具合または支障がある状態でオンライン講義を受講する行為。ただし、医師の許可がある場合はこの限りではない。
- ク 当協会または、講義担当講師の合理的な指示にしたがわない行為。その他オンライン講義の進行を妨げる一切の行為
- ケ 複数のアカウントを登録する行為、複数のデバイスで同時に受講する行為、その他オンライン講義であることを不適切に利用して受講する行為
- コ オンライン講義の内容と関係のないコメントや発言、又は利用に違反する内容のコメントをチャットその他の手段により投稿し、または発言する行為
- サ オンライン講義受講に際し利用するウェブサービスの規約に違反する行為
- シ その他、当協会が不適切と判断する行為

- (2) 当協会は、受講者が本規約に違反したと当協会が判断した場合、受講者に対して、事前の催告や通知等をなんら要せず、提供中のオンライン講義及び受講者が申し込んでいる他の講義について、強制退出・中止・中断・投稿コンテンツの削除や削除要請、利用資格の一時停止や利用の解除、その他の適当な処分を行うことができるものとする。受講者が当協会からこれらの処分を受けた場合であっても、当協会は、受講者に対し、一切の補償或いは賠償は行わない。

5 個人情報の保管及び利用

- (1) 当協会は、講義受講の申し込みに際して、受講者が当協会に提供した氏名や電子メールアドレス等の個人情報、オンライン講義実施中の受講者の発言・会話、問い合わせ内容、投稿内容、受講者の肖像・容貌や声を含む映像または画像を収集し保管するものとし、受講者はこれに同意するものとする。
- (2) 当協会は、前項の情報を下記目的のために利用するものとし、受講者はこれに予め同意するものとする。
- ア 申し込みの受付、本人確認、その他オンライン講義に関係するサービスの提供、運営及び改善の為
 - イ 講義に関するご案内、お問い合わせ等への対応、当協会からのご案内・電子メールの送付、アンケート等の実施の為
 - ウ より良い支援・サービス開発の為
 - エ 本確認事項に違反する行為に対する対応の為
 - オ 確認事項などの変更等などを通知する為
 - カ 当協会の広報（当協会による印刷物や動画、メディアなどによるものを含む）の為

- (3) 当協会が、研修会の主催を目的とし、研修会主催者及びオンライン講義にかかる指導を依頼する講義担当講師に対し、受講者の個人情報（氏名、電子メールアドレス、電話番号、体調等）を共同利用する可能性につき、受講者は、その共同利用を予め同意するものとする。

共同利用の個人情報取扱責任者は、以下とする。

●公益社団法人東京都障害者スポーツ協会：

東京都新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階 電話番号03-6265-6001

6 免責事項

- (1) 受講者は、以下に掲げる事項に関連して生じた損害について、当協会が一切賠償責任を負わないことに予め同意するものとする。ただし、当協会に故意又は過失があった場合はこの限りではない。

ア 受講者のアカウントへの不正アクセス、その他第三者の不正行為に起因する行為によりオンライン講義が受講できなかった場合

イ アカウント名やパスワードの失念・紛失、オンライン講義受講環境の不備など、受講者側の事情により受講できなかった場合

ウ オンライン講義受講によって、参加者その他の第三者にケガ、病気、器物の損壊その他の損害が生じた場合

エ 受講者と他の受講者または第三者との間のトラブルが生じた場合

7 一般条項

- (1) 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とする。
- (2) 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当協会の当協会所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とする。